

# 経営基盤の強化に取り組み

## 事業者を支援します



### ○水道多量使用事業補助金

市では、市内企業の事業活動の活性化を図るため、多量に水を使用する事業所等の水道料金の一部を予算の範囲内で補助します。

**対象** 全ての業種（個人営業を含む）

※市税および水道料金に未納がある対象となりません。詳しくは、お問い合わせください。

### 補助金額等

補助対象 使用量	水栓契約ごとに4,000m <sup>3</sup> を超える部分 ※水栓契約ごとに年間使用量が4,000m <sup>3</sup> を超えているもののみ合算して申請が可能となります。
補助限度額	1,000万円
補助単価 (1m <sup>3</sup> 当り)	4,000m <sup>3</sup> 超～100,000m <sup>3</sup> 以下：15円 100,000m <sup>3</sup> を超える部分：20円

### 申請期限

1月29日(金)まで

### その他

①原則として、全ての使用量を対象としますが、社員寮など個人の生活に関わるものや他の事業所等から負担金を徴している場合には対象から除外します。

②令和2年1月分～12月分までの使用量が対象となります。

### ○認証取得支援事業補助金

**対象** 事業継続計画（BCP）、ISO9000・14000シリーズ、エコアクション21、エコステージ、埼玉県エコアップを認証取得した市内の中小企業

### 補助金の額

審査登録料、コンサルティング料などの3分の1（上限：BCP10万円、ISO認証100万円、その他20万円）

### 交付回数

対象ごとに1事業所1回まで

### ○販路開拓支援事業補助金

**対象** 見本市・博覧会・展示会など、自社の製品・技術・サービスなどを展示する事業

### 補助金の額

対象経費の3分の1（上限5万円）

### 補助回数

1事業所につき1年度あたり1回（通算3回まで）

問 企業支援センター ☎21-5522

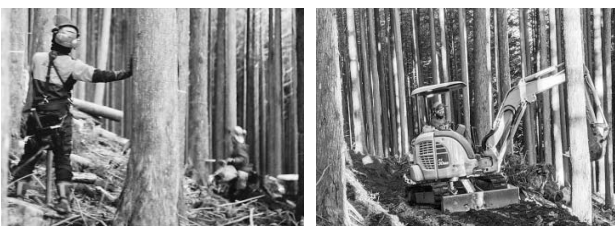
## 地域おこし協力隊

### “森づくり”作業道作設研修@大滝栃本

令和2年10月20日～22日の3日間、大滝栃本にて協力隊を含む森づくり課の職員9人で、著名な奈良県の自伐林家である岡橋清隆氏を講師に招き、作業道作設研修を行いました。

作業道とは、道路などがない山奥から丸太材を土場（木材の一時的な集積場）まで運ぶための道のことです。岡橋氏の作業道作設は、2tトラックが走るのに必要最低限の2.5m幅の作業道で、極力立木を切らない山に優しい道です。また、大型重機を使わないので低コストで林業を始められます。

今後、森林組合などの民間企業では賄いきれない小さな森林に対して、このような「小さく壊れにくい作業道」が求められます。今回得た作業道作設技術を1つの指標とし、秩父の森づくりに貢献したいと考えます。



### 地域おこし協力隊が間伐した荒川長谷の木材販売について

協力隊が間伐をした長谷市有林の木材販売は、想定していた収益よりはるかに低い金額でした。この結果から、小さな林業を生業とするためには技術だけでなく「利益を生む改革」が必要だと考えました。時間をかけても、薪や製材、木工品に加工すれば価値は何倍にもなります。木材価値の増加が、小さな林家には必要なかもしれません。

### 協力隊3年目森づくり大熊隊員、残す任期はあと1年

昨年度は、林業に加え、秩父森づくりの会の事務や大滝の木工作家 高橋優氏から製材・木工などを教わりました。そんなご縁もあり、森づくりの会では、高橋氏を講師とした製材・木工体験を開催するなど、木材利用の可能性について考える機会をたくさんいただきました。木工って楽しいですね。今年も秩父の皆さん、よろしくお祈りします。



問 森づくり課 ☎22-2369  
地域おこし協力隊  
大熊浩史・長尾貴道  
大塚宣之



フェイスブック「ちちぶ森の活人」というページで活動を紹介しています。